

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アバンツアーレスポーツなご			
○保護者評価実施期間	令和7年3月28日		～	令和7年5月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	令和7年3月28日		～	令和7年5月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年5月23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	サッカー支援プログラムによる運動療育	サッカーをツールの1つとして活用し、小集団での行動や他児との関わりを通してのコミュニケーション等を通して運動発達と社会性発達を育んでいます。	もちろんサッカーだけではなく、総合的支援についても個別支援や集団支援について質向上に取り組んでいます
2	別事業所との交流	別事業所と定期的にサッカーの交流戦を行い、いつもとは違う雰囲気を経験させて新たな刺激や楽しさを増やす工夫を行っています。	交流戦後の表彰などを通して自己肯定感を育んでいく取り組みを行っています。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男女差が大きい	サッカー支援プログラムに取り組んでいるので、男子の所属が多くなっている現状がある。	女子がいないわけではないので、情報発信して女子も利用できることを周知する
2	活動場所の確保によって制限される場合がある	雨が降っても大丈夫なように屋内でできる活動場所が3か所あるが、他との競合によって活動場所が確保できない時がある。	場所が確保できなかった際の活動プログラムの幅をもっと増やしていく。
3			